



# 石野地区

保存版

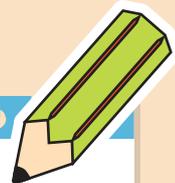
# 防災マニュアル

## 地域で災害に強くなる

- 石野地区では特に水害や土砂災害に注意が必要です。地域で危険な場所や、いざというときの行動を確認しておきましょう。
- 日頃の地域参加から防災意識を高めましょう。

家族の決めごと

(例：家族に直接連絡が取りにくい場合、遠方の知人・親戚に連絡しようなど)



名前	携帯電話	連絡先(勤務先や学校等)	メールアドレス(携帯電話等)

このマニュアルは、皆さんが記入することで完成します。  
白地の記入欄を家族で、地域で記入し、防災活動に役立てましょう。

豊田市

# 個人や家庭の防災力を高める

家庭で  
Check!



各家庭で防災に関する正しい知識を持ち、災害に備えましょう

災害の基礎知識を各自がしっかりと理解し、災害に備えた準備をすることが大切です。知識が身についたら、**□にレ点**を入れましょう。

## ＜災害に対する基礎知識＞

<input type="checkbox"/> ① 過去の災害に対する基礎知識	石野地区防災マップ 豊田市土砂災害危険箇所マップ※
<input type="checkbox"/> ② 浸水予測や指定避難場所	豊田市洪水ハザードマップ
<input type="checkbox"/> ③ 東海地震、東南海地震が同時に発生した場合の震度分布	豊田市地震ハザードマップ

## ＜災害への備え＞

<input type="checkbox"/> ① 非常持ち出し品などの準備	⇒1ページ下へ
<input type="checkbox"/> ② 家の中の災害対策	⇒2ページ下へ
<input type="checkbox"/> ③ 防災に関わる補助制度（耐震診断、耐震化支援など）	豊田市ホームページ※
<input type="checkbox"/> ④ 地域の防災訓練活動への参加	自治区などの案内

※⇒10ページ「豊田市ホームページの災害に関する情報」参照

非常持ち出し品などを用意し、定期的に点検しましょう

最低7日分  
用意しましょう

非常持ち出し品リスト	点検日	備蓄品リスト	点検日
<input type="checkbox"/> 現金（10円硬貨含む）		<input type="checkbox"/> ウォータータンク	
<input type="checkbox"/> 印鑑		<input type="checkbox"/> カセットコンロ	
<input type="checkbox"/> 身分証明書（免許証などのコピー）		<input type="checkbox"/> カセットガス	
<input type="checkbox"/> 携帯電話の充電器		<input type="checkbox"/> 調理用水	
<input type="checkbox"/> 懐中電灯		<input type="checkbox"/> 生活用水	
<input type="checkbox"/> ラジオ		<input type="checkbox"/> 飲料水（1日1人3リットル）	
<input type="checkbox"/> 乾電池		<input type="checkbox"/> 食料（アルファ米、缶詰、レトルト等）	
<input type="checkbox"/> タオル		<input type="checkbox"/> 缶切り	
<input type="checkbox"/> ティッシュ・除菌シート		<input type="checkbox"/> 毛布	
<input type="checkbox"/> 雨具		<input type="checkbox"/> 衣類	
<input type="checkbox"/> マスク		<input type="checkbox"/> ろうそく	
<input type="checkbox"/> 止血するもの		<input type="checkbox"/> 簡易トイレ	
<input type="checkbox"/> ライター		<input type="checkbox"/> ウェットタオル	
<input type="checkbox"/> 下着		<input type="checkbox"/> 抗菌・消臭剤	
<input type="checkbox"/> 軍手		<input type="checkbox"/> 救急セット	
<input type="checkbox"/> ヘルメット		<input type="checkbox"/> 掃除用具	
<input type="checkbox"/> 眼鏡・コンタクトレンズ		<input type="checkbox"/> 食品用ラップフィルム	
<input type="checkbox"/> 食品（すぐに食べられるもの）		<input type="checkbox"/> ガムテープ	
<input type="checkbox"/> 飲料水		<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/> 防寒着、使い捨てカイロなど		<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	

- 食料や水など賞味期限のあるものは**定期的に確認**しましょう。
- 非常持ち出し品は、**リュック**に入れ、**すぐに持ち出せる場所**に用意しましょう。
- 非常持ち出し品を**実際に持って**、避難できるか確認してみましょう。
- 避難時に足元を守るために、**寝室などにスリッパや靴**を準備しましょう。
- 最終的には、**各自必要なものを判断して持ち歩くもの**を決めましょう。





## 防災マップを活用しましょう

防災マップを日頃から活用することで、土砂災害や水害に備えることにつながります。実践したら□にレ点を入れましょう。また、日付を記入し、繰り返し確認しましょう。

<input type="checkbox"/>	1	地域の危険箇所や安全な場所について確認しましょう。			
<input type="checkbox"/>	2	災害が起きたときの避難ルートや家族の集合場所について話し合しましょう。			
<input type="checkbox"/>	3	防災マップをもとに避難ルートを直接歩いて安全確認を行いましょう。(下記の注意点を参照)			
<input type="checkbox"/>	4	地域の防災訓練や防災講座などに積極的に参加し、役に立つ情報を防災マップに書き込んでおきましょう。			



### 避難ルートを考えるときの注意点

#### 凡例

過去に土砂災害がおきた場所

過去に大雨で浸水した場所

危険な場所

避難するときに安全な場所

コメント

指定避難場所

消防団詰所・格納庫

一時避難場所

防災行政無線

その他

- 災害時「危険な場所」には極力近付かないようにしましょう。
- 「過去に土砂災害がおきた場所」「過去に大雨で浸水した場所」は、「危険な場所」と同様に十分に気をつけましょう。
- 「避難するときに安全な場所」は、被害から直接逃れるための緊急避難地や地域の一時的な集合場所などに利用できる場所として、安全性が高いと思われる場所です。

## 家の中の災害対策を行いましょう

### 家具等の転倒防止のために固定をしまししょう。

- 特に寝室や子ども部屋は、背の高い家具や落下しやすいものを置かない。
- それぞれの住環境に見合った方法で家具を固定し、転倒・落下を防ぐ。
  - 例) キャスター付きなどの家具は車輪の移動防止措置をする。
  - 窓や家具に使われているガラスが割れたときのために飛散防止対策をする。
  - 食器棚などの扉は、中身が飛び出さないように固定する。
- 万一、家具が倒れても、避難時に出入り口・通路を塞がないように配置を工夫する。



家具の固定



避難路の確保



# 地域が日頃準備しておくこと

地域で  
Check!



## 災害時に必要なことからの確認と点検を行いましょ

災害時には、現場で居合わせた人が協力して対応することになるため、一部の限られた人だけでなく、地域みんなが「災害時に必要なものはどこに何があるのか」「いざというときに、地域でどのように連絡を取るか」などを確認しておく必要があります。次の事項を防災訓練などで定期的に確認し、確認できた日付を記入しましょう。

内容	確認日		
<input type="checkbox"/> ① 自治区防災倉庫の場所の確認 (鍵管理者: <input type="text"/> )			
<input type="checkbox"/> ② 自治区防災倉庫の備蓄品の確認 (次のページ 機材の動作、食料の賞味期限等の確認含む)			
<input type="checkbox"/> ③ 地域住民の名簿・連絡網			
<input type="checkbox"/> ④ 避難行動要支援者名簿の扱いの確認 ・自治区、自主防災会、民生委員、児童委員が所有・保管			
<input type="checkbox"/> ⑤ 避難行動要支援者の居住地の確認 ・地図上で確認			
<input type="checkbox"/> ⑥ 放送設備の確認 ・防災行政無線の位置確認、集落放送の点検			
<input type="checkbox"/> ⑦ 災害情報などを書き込む地図の用意			
<input type="checkbox"/> ⑧ 災害時の危険箇所の確認及び回避ルートの確認			
<input type="checkbox"/> ⑨ 避難場所における居住スペース、共有スペース、食料及び物資の管理場所、炊き出しなど火の扱い場所などを確認			
<input type="checkbox"/> ⑩ 防災訓練参加者による避難所運営の訓練			
<input type="checkbox"/> ⑪ 石野地区防災マップの更新 ・各自治区の防災マップのデータを活用しましょう。			
<input type="checkbox"/> ⑫ <input type="text"/>			
<input type="checkbox"/> ⑬ <input type="text"/>			

- 空欄には、各地域で必要だと思われる事項を記入し、確認しましょう。
- 防災訓練のほか、地域の行事や作業の日を利用して、点検確認・情報交換をしましょう。



## 自治区防災倉庫などの確認

各自治区によって防災倉庫の内容や数量が異なるため、自治区ごとに確認・把握を行きましょう。また、地域特性に応じて災害時に必要となるものを確認しておきましょう。

### 《自治区防災倉庫》

在庫及び活動資機材(例)										
区分	品名	確認日/数量			区分	品名	確認日/数量			
情報伝達用具	電池式メガホン				救助・救出 救護用具	担架				
	トランシーバー					救助用ボート				
	ラジオ					救急セット				
初期消火用具	街頭用消火器				避難用具	ヘルメット				
	消火器格納庫					強力ライト				
	バケツ					携帯用発電機				
	ホース					投光器				
	小型動力ポンプ					コードリール				
救助・救出救護用具	ボルトクリッパー					給食給水用具	防災用トイレ			
	ノコギリ						腕章			
	斧						毛布			
	ジャッキ						テント			
	スコップ						かまど			
	つるはし				はそり					
	バール				鍋・釜					
	ハンマー				燃料					
	木槌				非常食(備蓄)					
	なた				飲料水(備蓄)					
	鍬									
	折りたたみ梯子				その他					
	一輪車									
	リヤカー									

※その他には、各地域で必要な事項を記入し、確認しましょう。



### 《地域のその他の防災資源》

事業者・氏名	協力内容	事業者・氏名	協力内容

- 地域の中の人材や企業の協力を得て、災害時に対応しましょう。  
(特殊車両等を有する事業者、医師や看護師などの有資格者、経験者など)
- 井戸の所有者の協力を得て、断水した際に利用できる井戸を確認しましょう。  
※井戸水の検査(10項目9,400円)は保健所に依頼できますが、飲めるかどうかの判断はできません。  
地震や豪雨の際は濁ることが多いため、飲用以外の利用をお勧めします。

# 災害が起きたら～一人ひとりの行動～

家族みんな  
で確認！



土砂災害、洪水などの **水害** の危険があるときの対応

## 雨の降り方と強さ

(1時間の雨量：mm)

(10以上～20未満)

地面一面に水たまりができ、話声が聞き取りにくくなります。長雨になりそうなら警戒が必要です。



やや強い雨

(20以上～30未満)

傘をさしていても濡れてしまうほどの土砂降りの雨。側溝などから水が溢れてしまう心配があります。



強い雨

(30以上～50未満)

バケツをひっくり返したような激しい雨。崖崩れ等の心配があります。道路規制も行われ、避難の準備が必要です。



激しい雨

(50以上～80未満)

滝のように降り、あたりが水しぶきで白っぽくなります。河川の水位が堤防ぎりぎりのところまで上がる可能性がある激しい雨です。



非常に激しい雨

東海豪雨  
(1時間最大 61mm)

(80以上)

滝のように降り、あたりが水しぶきで白っぽくなります。車や家屋等が水に浸かる可能性が十分に高く、嚴重な警戒が必要です。



猛烈な雨

47.7 災害  
(1時間最大 85.5mm)

雨が降り始めたら

土砂災害警戒情報や雨量の情報に注意

大雨による土砂災害発生の危険度が高まったときには「土砂災害警戒情報」が発表されます。雨が降りだしたら、雨雲の動きや土砂災害警戒情報に注意しましょう。



豪雨になる前に

豊田市の災害情報などに注意して早めの避難を心掛けましょう

隣近所で助け合い、情報交換や安否確認をしましょう

崖下、谷川の近くに住んでいる人は特に注意し、危険が高まったら早めに避難しましょう。

増水した川の近くなど危険がある場所には近付かないようにしましょう。

川の濁り、川の水位の低下、地鳴りや山の斜面の異常などの危険信号に注意しましょう。

夜間に大雨が予想される場合には、暗くなる前に早めの避難をしないとより安全です。

雨が2～3日降り続くような場合は特に土砂災害の注意が必要です。

移動が困難なときは、頑丈な建物の2階以上、それも困難な際には崖から離れた2階の部屋等へ避難しましょう。



気象庁が配信する情報

低  
危険度  
高

大雨・洪水注意報

大雨・洪水警報

土砂災害警戒情報

大雨特別警報

市が配信する情報

低  
危険度  
高

避難準備情報

浸水対策、避難準備および避難行動要支援者などへの早めの避難を呼びかけるもの

避難勧告

土砂災害や洪水等による被害の可能性が高まり、避難の実施を促すもの

避難指示

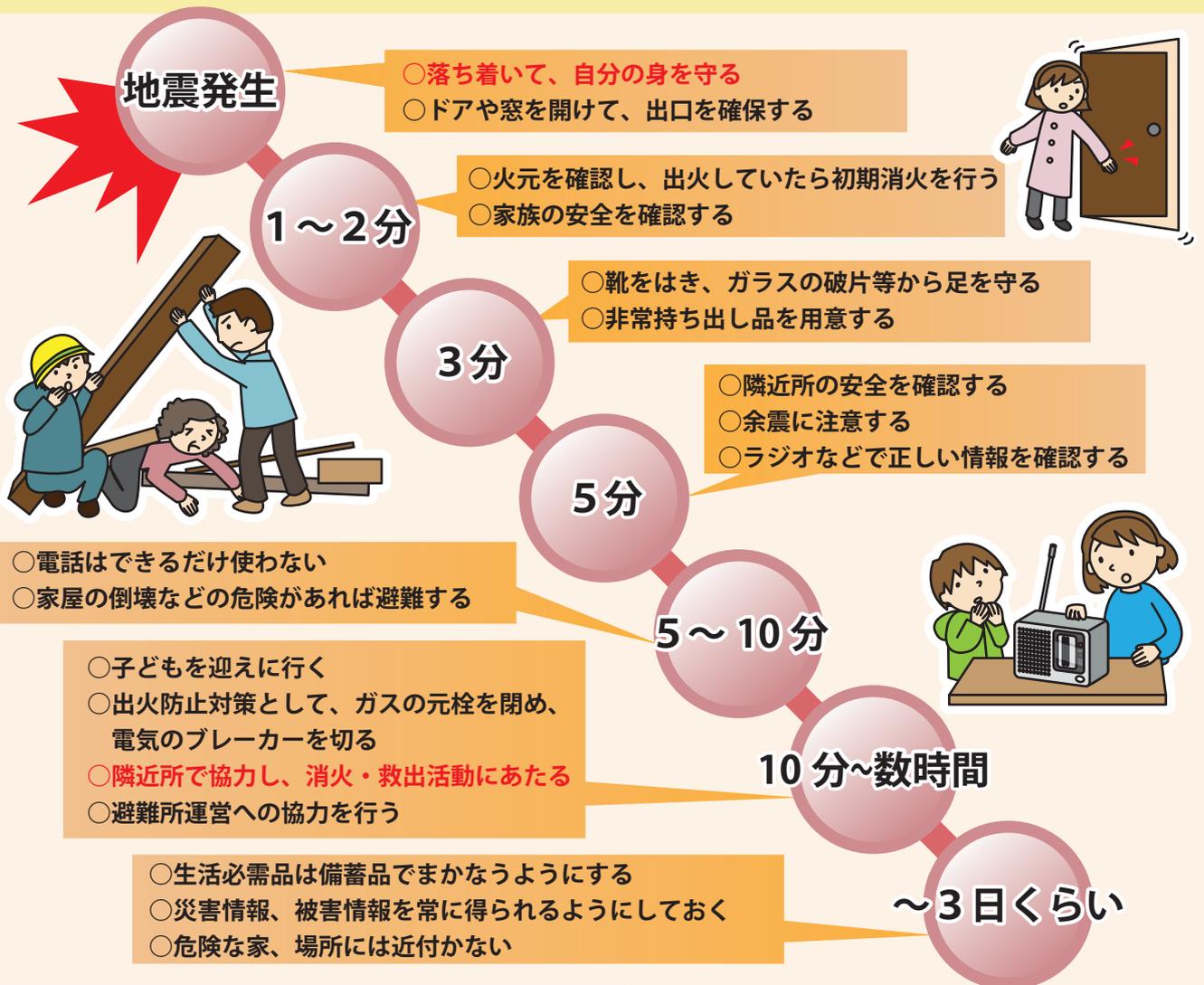
人命に関わる重大な危険が迫っているために、避難を指示するもの

家族みんな  
で確認！



## 地震が起きたときの対応

地震による災害は、予測が困難な上に様々な二次災害が起こる場合があるため、迅速で冷静な行動が重要となります。地震が起きても、あわてず落ち着いて行動し、命を守るための以下の行動パターンを覚えておきましょう。



## 石野地区指定避難場所と最寄りの自主避難場所の確認

避難場所はお住まいの地域に関係なく、災害時に安全に行くことができる場所に避難してください。自動車避難の際には、路上の障害物や道路の破損、避難者の飛び出しに注意してください。

	避難場所	所在地	連絡先
指定避難場所	石野中学校	力石町井ノ上600-1	(41) 2016
	東広瀬小学校	東広瀬町大根坂8	(41) 2012
	中金小学校	中金町塚ノ本124	(41) 2210
	上鷹見小学校	上高町宮下60	(41) 2017
	ルネサンス豊田高等学校 (旧藤沢小学校)	藤沢町丸竹182	(49) 0051
自主避難場所			

避難所の開設を希望する場合は、

豊田市役所代表電話  
TEL (31) 1212

に連絡してください。

自主避難場所の  
情報を記入

※指定避難場所には、最大3名まで市職員が配備されます。

# 災害が起きたら～自主防災会の活動～

地域の  
協力体制  
と行動を  
確認！

地域内での協力体制、災害対策を確認しましょう

指定避難場所のうち、体育館などの建物に避難所が開設されます。大災害時には、避難所の運営は地域住民や避難者が中心となって行う必要があります。

## 《避難所が開設されたときの行動》

緊急情報の入手は「緊急メールとよた」に加入しておくとう便利です。

### 石野地区対策班

TEL: 0565(41)2001  
FAX: 0565(41)1861

※災害発生時には、市役所に災害対策本部が設置され、石野交流館に石野地区対策班が設置されます。

#### 地域住民

#### 避難を決定



情報収集しながら  
避難所へ移動



#### 指定避難場所

〔市と自主防災会、自治区、  
避難者で避難所を運営〕

避難所の開設・解錠は  
市職員が行います。

#### 避難者名簿作成

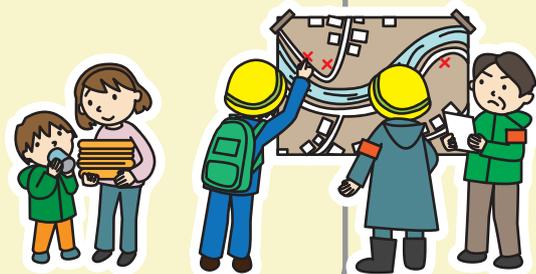


#### 石野地区対策班

〔市で運営〕

避難所の状況把握、  
豊田市災害対策本部  
との連絡

情報提供  
避難所運営支援



情報収集・報告  
備蓄・支援物資等の要求



情報収集・報告  
物資の運搬



要望

対応・指示

避難の途中で  
被災者を発見したら  
協力して**救助**を！！

自治区住民の安否確認  
必要に応じ救助活動

確認依頼

自治区  
安否確認情報  
の把握

報告

- 自治区役員あるいは自主防災会役員は、最寄りの避難所が開設されたら自治区の名簿や避難行動要支援者名簿を持って避難所に向かってください。
- 避難所の開設情報は豊田市ホームページで確認できます。(⇒10ページ参照)
- 避難所が開設されていないときも、危険な状況の場合には、自分の判断で自主避難場所等への避難を開始しましょう。
- 避難所への移動がかえって危険な場合は、自宅等安全な場所で待機します。ただし、安否確認ができるよう、あらかじめ自治区で申し合わせておきましょう。

役割分担  
をして、  
担当者  
を  
記入！

## 避難所での組織対応

避難者それぞれが仕事を分担して避難所の運営を行うため、各種活動班を置きます。

- 一部の人に負担がかからないように、各種活動班を設置する必要があります。
- 避難所の規模や作業量によっては、これらの活動班を分割したり統合したりすることも可能です。
- 指定避難場所では、無線機、ラジオ、ライト、少量の水と食料、毛布などを配備しています。  
無線機により避難所同士や災害対策本部などと通話可能です。

### 避難所の運営本部

本部長

班長

副本部長

副本部長

班長

班長

班長

班長

班長

(居住グループ)

組長 組長 組長 ...

1組

2組

3組

班名	役割	担当者
総務班	① 運営本部会議の事務局	
	② 記録	
	③ 市、地域との連携	
	④ ボランティアとの調整	
	⑤ その他（庶務全般）	
避難者管理班	① 名簿の管理	
	② 問い合わせへの対応	
	③ 取材への対応	
	④ 郵便、宅配便の取り次ぎ	
情報班	① 避難所外の情報収集	
	② 避難所外への情報発信	
	③ 避難所内への情報伝達	
食料・物資班	① 食料・物資の調達	
	② 食料・物資の受け入れ	
	③ 食料・物資の管理・配給	
	④ 炊き出し	
施設管理班	① 危険箇所への対応	
	② 防火、防犯	
保健・衛生班	① 風呂、トイレ、ごみ	
	② 掃除、衛生管理	
	③ 医療、介護活動	
	④ 生活水の確保	

# 豊田市防災基本条例 (市民の役割に関する内容)

## 《市民の責務》(第 5 条)

- ・自己及び家族の安全を確保しましょう。
- ・地域の一員として協力し、相互の安全を確保しましょう。
- ・平常時から、自ら災害に備えましょう。

## 《防災に関する知識の普及等》(第 10 条)

- ・市民、自治区、自主防災組織は、過去の災害に関する教訓、先人からの伝承を後世へ引き継ぐよう努めましょう。
- ・防災に関する知識・技術の習得、意識の高揚に努めましょう。

## 《自主的な防災活動の推進》(第 11 条)

- ・自主防災活動に積極的に参加、協力しましょう。
- ・自治区、自主防災組織、消防団その他防災に関する活動を行う団体及び民生委員は、平常時から連携を図りましょう。

## 《災害時要援護者への支援》(第 13 条)

- ・自治区、自主防災組織、民生委員等は、避難行動要支援者の支援を円滑に行うための体制を整備しましょう。

## 《災害の防止対策の推進》(第 15 条)

- ・市内の土地、建築物等、森林、落下対象物、転倒対象物の所有者、管理者は、適正な管理・保全をしましょう。

## 《情報収集》(第 14 条)

- ・災害時に適切な行動を取るため、防災に関する情報を自ら積極的に収集しましょう。

## 《避難対策》(第 18 条)

- ・危険を認知したときは、自主的に避難し、市からの避難に関する情報を考慮して身の安全を確保しましょう。
- ・相互に協力し、避難所を円滑に運営しましょう。

## 《災害時の活動》(第 17 条)

- ・市、市民、自治区、自主防災組織、消防団、民生委員、事業者等は、相互に連携し、補完して、災害時の活動を実施しましょう。

## 《復興対策》(第 21 条)

- ・市が復興に関する事業を行う際に、市民、自治区、自主防災組織及び事業者は、相互に協力し速やかに、市民活動及び事業活動を再建し、被災した区域の復興を図りましょう。

# 災害に関する情報について

## 災害時の情報源を確認しましょう

### テレビ・ラジオ

豊田市の災害情報等を放送

#### ひまわりネットワーク

- ・生活情報チャンネル (CATV126ch)
- ・ひまわり12 (地上12ch、デジアナ6ch)
- ・ひまわりch (CATV121ch)

#### FMとよた「ラジオラビート」78.6MHz

### メール

#### 緊急メールとよた

事前に登録されたメールアドレスに緊急情報や気象情報を配信します。

#### エリアメール・緊急速報メール

市内にある携帯電話(対応機種)へメールを配信します。



### 防災行政無線

災害時には音声とサイレンで緊急情報をお知らせします。

※石野地区防災マップで位置を確認できます。

### 防災テレホンサービス

防災行政無線で放送した内容を電話で確認することができます。

0120-34-0174 (通話料無料)

0565-37-3530 (通話料有料)

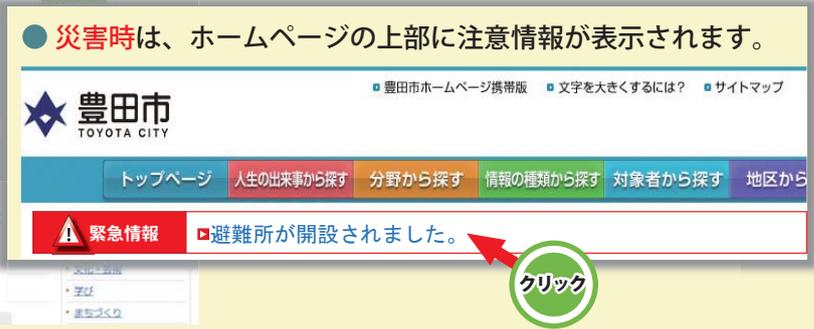
### インターネット

#### 豊田市ホームページ

「豊田市」を検索して、ホームページにアクセスしてください。



### 《豊田市ホームページの災害に関する情報》



● 平常時には、豊田市ホームページの左側の列にある「防災・防犯」から災害に関する情報を入手できます。

## 災害時の連絡手段を確認しておきましょう

### 災害用伝言ダイヤル

音声案内に従ってボタンを押してください。

171

伝言するときは

1

( ) -

30秒以内

伝言する

伝言を聞くときは

2

伝言を聞く

※市外局番から、固定電話の番号のみ登録可能(自宅や勤務先など)

30秒以内

### 携帯電話の災害用伝言板

携帯電話各社のトップメニューより「災害用伝言板」を利用する。

# 石野地区防災マニュアル早見表

個人や家庭の  
防災力を高める

各家庭で防災に関する正しい知識をもち、災害に備えましょう



→P1

防災マップを活用しましょう



→P2

豊田市防災基本条例（第5条、第10条、第11条、第15条）

地域が日頃  
準備しておくこと

災害時に必要なことからの確認と点検を行いましょ



→P3

自治区防災倉庫などの確認を行いましょ



→P4

（第11条、第14条）

災害が起きたら  
一人ひとりの行動

土砂災害、洪水などの水害の危険があるときの対応は？



→P5

地震が起きたときの対応は？



→P6

（第14条、第18条）

避難場所の  
情報  
→P6

災害が起きたら  
自主防災会の活動

地域内での協力体制、災害対策を確認しましょ



→P7

避難所での組織対応を確認しましょ



→P8

（第11条、第13条、第17条、第18条、第21条）

豊田市防災  
基本条例

市民の役割に関する内容を確認しましょ



→P9

災害に関する  
情報について

災害時の情報源を確認しましょ



→P10

（第14条）